



いいで

学校便り 第18号

喜多方市立山都小学校

平成28年3月1日(火)

文責 校長 菊地 誠

3月4日(金)は、今年度最後の授業参観・学年懇談会です。

先日、PTA常任委員会が行われ、その中で「PTA活動の活性化」について、意見交換が行われました。今年度、授業参観、学級懇談会、救命救急講座、家庭教育学級の参加者は前年度より上回ったものの、まだまだ、「授業だけを見て全体会・懇談会不参加」という傾向が多く見られます。

懇談会の意義は、子どもたちが健やかに成長していくために、懇談会で具体的な事例を出し合って話し合い、保護者と教師がコミュニケーションを深め、協力関係を築き教育効果を上げていくことです。親同士が情報交換し、自分の子育てについて振り返りながら、子どもとともに親自身も成長する機会にもなります。

年に数回の限られた懇談会です。「知ってる人がいないから」「話しをするのが苦手だから」等の理由で参加を渋っている方があれば、この機会にぜひ参加してみてください。



12月の授業参観の様子

新入学児童体験入学を行いました。



2月19日(金)、来年度入学予定の子どもたちが来校して、1年生と交流学习を行いました。1年生とグループを作り、校舎内を探検したり、歌を歌ったり、運筆の練習(線をなぞる練習)をしたりしました。1年生は、年下の子どもたちの面倒を優しくみていました。この1年間で1年生もすっかり、お兄さん、お姉さんになりました。

来年度の入学予定者は今のところ22名です。4月6日の入学式が楽しみです。

←運筆の仕方を教える1年生

学校評議員さんに意見を伺いました。

2月24日(水)、今年度2回目の学校評議員会が行われました。学校評議員は、地域に開かれた特色ある学校作りを推進していくために、校長の求めに応じて、学校運営に関する意見を述べることができます。本校では、主任児童委員のTさん、元山都町体育協会長のIさん、山都愛汗の会副会長のOさん、心に虹のお話し会会長のIさん、前やまとスポーツクラブ代表のUさんの5名を委嘱しています。当日は2名の方が都合により欠席となりましたが、3人の評議員さんから子どもたちの様子等について貴重な意見を伺うことができました。学校からは今年度の学校評価の結果や平成28年度学校運営や主な行事について説明しました。

評議員さんからは、下校時の道路の歩き方や休日などの自転車の乗り方が悪い子がいるとのご指摘がありました。また、中学校入り口の横断歩道や松ヶ丘の交差点は、過去に何度も事故起きており危険なので、子どもたちに注意を促して欲しいということでした。学校評議員さんもいつも山都小学校を見守ってくれている頼もしい存在です。